

「わたくしが今、汝を看よう」

パンデミック下のタイにおける神仏像信仰をめぐって

小川絵美子（日本学術振興会 特別研究員 RPD）

本発表は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）パンデミック下に観察される仏像、神像をめぐる複数の事例を緒に、タイの一般社会における信仰の現在を考察するものである。

COVID-19 の世界的なパンデミックのもと、タイでは特定の神仏像への評価の変化や人気の高まりが生じた。ひとつめに取り上げる事例は、「プラ・プッタ・ループ・パーン・パヤバーン (*phra phutha rup pang payabang*)」と呼ばれる珍しい姿勢の仏陀像で、日本語に訳すならば「病比丘介抱姿勢仏陀像」という意味にあたる。仏陀が病に伏した修行者を抱きかかえ看病している姿が表現されている。2020年3月に、SNS上で画像がシェアされたのをきっかけに、マスメディアでも実在の像の所在などがとりあげられるようになった [ex. Thanaphat Limhasanaikul 2020/04/03日 :online, Kowit 2020/05/06 :online]。仏陀が病臥していても近づかないような修行僧を看病したというエピソードをモチーフとしており、その手によって病苦を癒やしたという伝承から、疫病退散、健康祈願、さらにパンデミックの収束に対する御利益の期待から関心が集まり、次々と全国各地に現存する同じモチーフ像が確認されている。

それぞれの仏陀像は、造像の発案者や塑造した職人による個人的な願いが込められた例も多い。地元住民から信仰を集めるようになった仏陀像もある一方、同じ仏陀像がパンデミック以前には「奇妙な見た目」「不適切である」と批判された報道も存在する。仏陀像は、仏教への帰依を象徴するものであり、在家者の信仰実践の具体的対象物でもある。「病比丘介抱仏陀像」の信仰をめぐる変遷は、個人の願いから、地域の住民の信仰、社会全体からの不安解消へと、仏像すなわちそれが象徴するタイ上座仏教が、個人や社会によって、柔軟に受け止められていることが現れたものとみることができる。

次にとりあげる事例は、ガネーシャ神の小像である。タイ語で「プラ・ピッタカネーン (*phra phittakhanen*)」、大乘仏教の歓喜天（聖天）にあたるガネーシャは、タイの街中や寺院境内など至るところに像が祀られ、仏教徒であることを自称する多くのタイの一般大衆の信仰を集める対象である。擬人化したCOVID-19を踏みつける姿や、青い医療用手袋を着けワクチンを持った姿のガネーシャ像が造られたり、収益を医療関係へのチャリティとしてガネーシャ像の特別販売が行われたりといったことが行われている。

キーワード タイ 信仰 仏像 ガネーシャ COVID-19

仏陀像には売買や国外持ち出しが禁じられる等の禁忌が設けられているのに対し、プラーナ神話の神々の像はより制限の少ない信仰の形態、表現の多様性があり、人々に親しまれる存在とみることもできる。個人で所有するための小型の神像には、オリジナルのペイントを施したものや幾何学的な線でデザインされたものなど、自由な表現もされている。

仏教はその成立以前から当時民衆の間でおこなわれていた神々への信仰を否定していない。プラーナ神話の神々は、仏教に帰依した存在として仏教説話に取り込まれている。なかでも豊穡や商業を司るとされるガネーシャ神は、現世利益への欲求を直接的に象徴しており、輪廻転生から解脱を目指すのではなく、むしろ俗世のなかでより良い世を求める「在家者の仏教」[石井 1991]に特に強くかかわっている。多くのタイの人々が信仰する「在家者の仏教」は、時に「出家者の仏教」とは異なる解釈がなされ、精霊信仰を始めとした非仏教的な要素とも混淆していくものであり、その信仰実践は、広義の「仏教」という枠組みのなかに、多様な宗教的要素が重層的に存在している状態ともいえる。プラーナ神信仰やガネーシャ神像に現れるのは、日常生活や社会の変化にまつわる不安の軽減や、自信の回復、強化といった、当世代の人々の「いま、ここ」にある必要に応えるために、柔軟に対応する「仏教」のしなやかな側面である。

仏陀像の解釈、プラーナ神像の造形表現、それらの人気、流行の変化には、移り変わる社会や個人の現状に寄り添い、その時その場に応じたバランスで調整されながら信仰される、現在タイの人々の生活世界に密着した「仏教」のひとつのあり方が投影されている。

[参照文献]

石井米雄 1991 『タイ仏教入門』

Kowit wongsunwat 2020/05/06 Matchon online “*phra phutha ruup paang phayabaan*” <https://www.matichon.co.th/columnists/news_2172336> (2020年6月2日閲覧)

Thanaphat Limhasanaikul 2020/04/13 The Cloud “*pang phayabaan*” <<https://readthecloud.co/buddha-statue-in-the-attitude-of-nursing/>> (2020年6月2日閲覧)

※本発表は JSPS 特別研究員奨励費 17J40124 の助成を受けた研究の成果を含むものです。